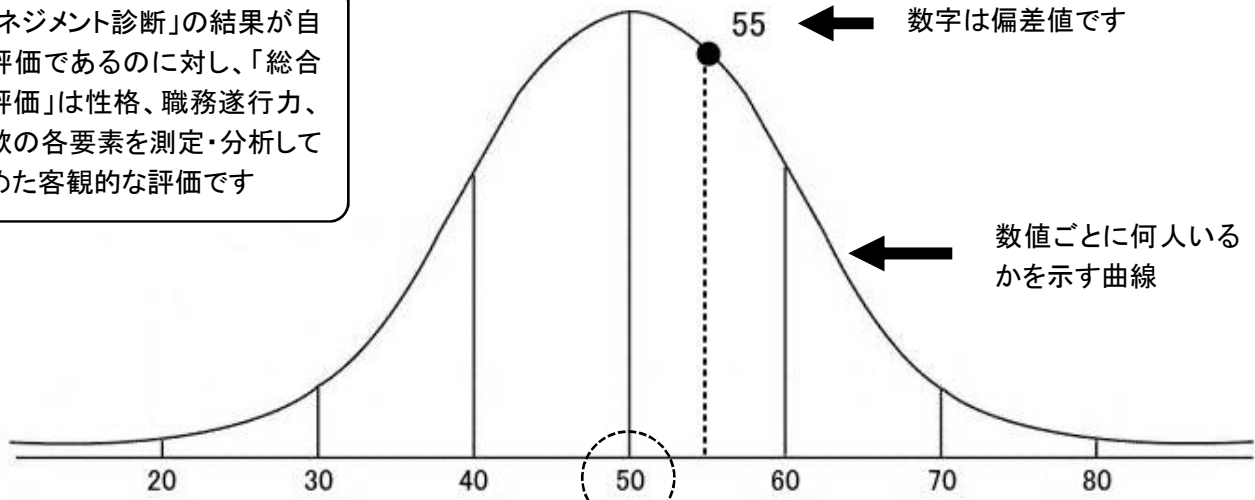


「マネジメント診断」の結果が自己評価であるのに対し、「総合力評価」は性格、職務遂行力、意欲の各要素を測定・分析して求めた客観的な評価です



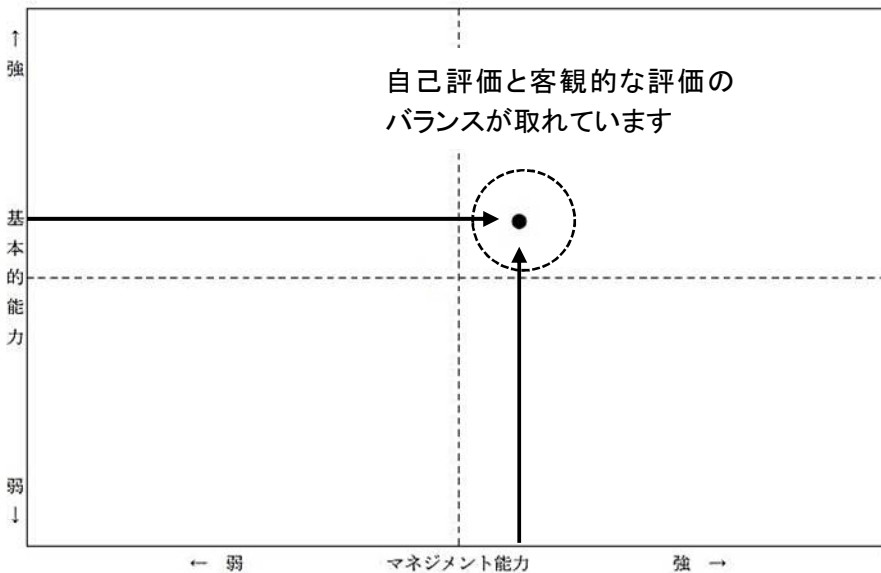
50が働く日本人全体のマネジメント力の平均です

〇〇様のマネジメント力の総合点(偏差値) : 55

マネジメント力について、働く日本人全体の中で、どのくらいの位置になるのかを統計的に推定した結果です

偏差値が55なので、100人中、およそ30番目に位置することになります

■自己評価と客観評価のバランス



《縦軸》  
 基本的能力  
 16項目のマネジメント力(自己評価)の総合点

《横軸》  
 マネジメント能力  
 性格、職務遂行力、意欲から推定した客観的なマネジメント力

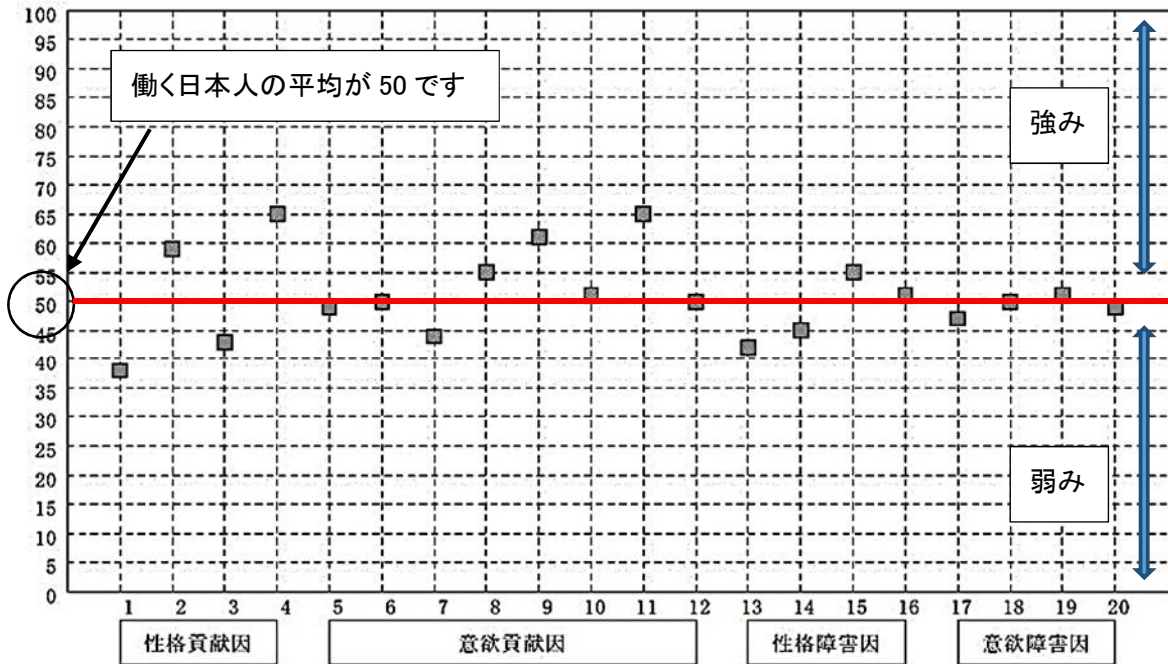
バランス 悪い	バランス 良好
バランス 良好	バランス 悪い

●が右上や左下にある場合は、自己評価によるマネジメント力と客観的な評価によるマネジメント力のバランスが取れています。16項目のマネジメント力を伸長、強化させる取り組みを推進しましょう

●が左上や右下にある場合は、自己評価によるマネジメント力と客観的な評価によるマネジメント力にギャップがあります。自らが理解・認識しているマネジメントが過大評価または過小評価になっている可能性があります。周囲の人たちから意見を聞いたり、フィードバックを得るようにしてみましょう

## ■強み&弱みの分析

マネジメントにとって強み(プラス要因)と弱み(マイナス要因)を数値化します。短期的には強みを活かす・伸ばす、そして、長期的には弱みを克服・改善していくのが基本的な対策です。



性格貢献因	1 : 客観性	38	3 : 身体性	43
	2 : 持続性	59	4 : 慎重性	65
意欲貢献因	5 : 達成欲	49	9 : 危機耐	61
	6 : 勤労欲	50	10 : 親和欲	51
	7 : 積極性	44	11 : 協調性	65
	8 : 責任感	55	12 : 指導性	50
性格障害因	13 : 気分性	42	15 : 硬直性	55
	14 : 幼児性	45	16 : 神経症	51
意欲障害因	17 : モラトリアム	47	19 : 感情的	51
	18 : 顕示欲	50	20 : 支配欲	49

- |          |           |            |            |
|----------|-----------|------------|------------|
| 1. 客観性   | 思想的思慮深さ   | 11. 協調性    | チームワーク     |
| 2. 持続性   | 几帳面・忍耐力   | 12. 指導性    | リーダーシップ    |
| 3. 身体性   | 機敏さ・身軽さ   | 13. 気分性    | 気分に波・ムラあり  |
| 4. 慎重性   | 先を読む      | 14. 幼児性    | プライドが高い    |
| 5. 達成欲求  | 課題・目標達成   | 15. 硬直性    | 変化対応が苦手    |
| 6. 勤労意欲  | 仕事が生きがい   | 16. 神経症    | 取り越し苦労     |
| 7. 積極性   | 前向きな行動    | 17. モラトリアム | 社会的自我確立不十分 |
| 8. 責任感   | 職責・役割を果たす | 18. 顕示欲求   | 自己中心的      |
| 9. 危機耐性  | ピンチでの踏ん張り | 19. 感情的    | 感情に左右されがち  |
| 10. 親和欲求 | 人との親密さ重視  | 20. 支配欲求   | 相手を支配下に置く  |